

2017年9月13日第17回情報交換会 挨拶 黒岩

皆様、こんばんは。

多数の懐かしい顔を見つけて大変嬉しく思っています。

育成塾は、2007年10月に開始して、丁度、10年になります。

この9月6日に終わった第19期BA人材育成の卒業生を加えて、

累計 **85社**、**683名**の卒業生になっています。

育成塾のコンセプトは一貫して「**経営とシステム**」のための人材育成です。

具体的には、IT企画人材(BA)、システムコンサルタント、コンサルティング営業人材の育成です。

当然私一人ではできませんし、やるべきではありません。

各社の現職の経営者にも特別講師としてご協力をお願いしているのは、皆様、よくご存知の通りです。

本日は、特別講師の方々にもご出席を頂いています。

さて、**時代は、大きく動いています。**

システムの世界で働く我々には、ありがたい動きです。

特に、「**攻めのIT経営銘柄**」と「**ビジネスIT**」は、大きなチャンスの到来です。

・経営から**期待**され、**頼り**にされ、**敬意**を払われる機会です。

経営の**期待**に応えるには「**ニューカラー人材が必要です**」

ニューカラー人材とは**IBMの女性CEOバージニア・ロメッティの言葉をパクッ**ています。

・「これからは**ブルーカラー**、ホワイトカラーに職種を分けない。

すべてに対応できる**ニューカラー人材が必要だ**」

と言っているのです。

本日の**亀田氏の演題も「次世代人材の育成**」です。

私もお聞きするのを楽しみにしています。

しかし、注意しなければいけないことは、現行システムは残ることです。

現行システムで一番大事なことは、品質です。

一に品質、二に品質です。

本日の席につかれて、「あれなぜ、隣がないのだろう」と思われた方もおられたと思います。

毎回の情報交換かいでそうなのですが、空席はほとんどの場合、「トラブルが発生し、対応するので欠席」と連絡があった方です。

育成塾ではこれからは、「**楢円コンセプト**で取り組むべき」と講義しています。

○いつの時代も**品質**を守るのが**一つの焦点**

○**ニューカラー**に代表される**二つ目の焦点**。

—— **在来線と、新幹線**です。

その両方が必要とされる時代に入っています。

さて、本会は「袖触れ合う縁」を活かす場です。

直接、面談し、いい人脈を作る、生の情報を仕入れる、後日、御礼の手紙、メールを出す。

そんな交流をしていただけますようお願いしまして、ご挨拶とさせていただきます。

以上